

「自立運転」と「連系運転」の切替方法

パワーコンディショナ (TPD-H59-M4/TPD-H45-M3/TPV-H4J-M2)

太陽光発電システムが発電している時に、災害等による停電が発生した場合、太陽光発電システムの運転は自動的に停止します。その際はおお客様ご自身が手で、パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えることにより、太陽光発電システムで発電した電力を最大1,500Wまでご利用いただくことができます。

自立運転機能を屋内で利用するためには、予め停電用コンセントの工事が必要です。くわしくは、販売店にお問い合わせください。

予めプラスドライバー(4ミリ)をご用意ください。

停電が起きた時の「自立運転」への切替方法

- ① 製品底面の右側にある運転切替スイッチカバーのネジ2本をプラスドライバーを使って外してください。



運転切替スイッチカバーを外した状態

*運転切替スイッチカバーやネジが落下する恐れがあるのでご注意ください。

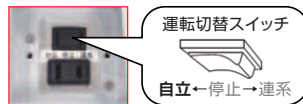
- ② 運転切替スイッチを「停止」にしてください。



運転切替スイッチ
自立←停止→連系

- ③ 太陽光発電用ブレーカを[OFF]にしてください。

- ④ 運転切替スイッチを「自立」にしてください。



運転切替スイッチ
自立←停止→連系

- ⑤ 表示部に「STAL」が表示されカウントダウンを開始します。



*カウントダウン中は自立ランプが点滅します。
*自立運転開始までの時間(秒)を表します。
*右記の数値は参考値です。

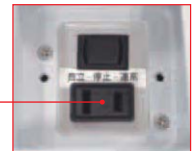


- ⑥ カウントダウン終了後、自立ランプが点灯になったら、自立運転コンセントまたは停電用コンセントに安全の注意事項を守りプラグをさしてください。

*天候や日射量によっては発電量に応じて使用可能な電力が変動します。



自立運転コンセント(本体)



停電が解消した時の「連系運転」への切替方法

- ① 自立運転コンセントまたは停電用コンセントから安全の注意事項を守りプラグを抜いてください。

- ② 運転切替スイッチを「停止」にしてください。



運転切替スイッチ
自立←停止→連系

- ③ 太陽光発電用ブレーカを[ON]にしてください。

- ④ 運転切替スイッチを「連系」にしてください。



運転切替スイッチ
自立←停止→連系

- ⑤ 連系ランプが点滅し、カウントダウンを開始します。



*連系運転開始までの時間(秒)を表します。

- ⑥ カウントダウン終了後、連系運転を開始し、発電電力を表示します。

- ⑦ 運転切替スイッチカバーをネジ2本とプラスドライバーを使って閉めてください。



*自立運転コンセントと停電用コンセントを合わせて最大1,500Wまでご利用できます。*天候や日射量によっては、発電が不安定になり、自立運転コンセントまたは停電用コンセントの電圧出力が変化する場合があるため、次の機器を自立運転コンセントまたは停電用コンセントに接続しないでください。すべての医療機器、灯油やガスを用いる冷暖房機器、パソコン・ワープロなどの情報機器、その他、接続した機器が停止すると生命や財産に損害を及ぼすもの。*自立運転に切り替える前に必ず太陽光発電用ブレーカを「OFF」にしてください。万一の場合、感電や火災が起こる恐れがあります。*夜間や、日中でも日射量の少ないときはご利用いただけません。*コンセントプラグは自立運転コンセントまたは停電用コンセントへ確実に接続してください。また、濡れた手で自立運転コンセントまたは停電用コンセントを抜き差ししないでください。万一の場合、感電や火災が起こる恐れがあります。*自立運転コンセントまたは停電用コンセントに機器を接続したままにしないでください。*自立運転コンセントまたは停電用コンセントを他の家庭内のコンセントと接続したり、コンセントプラグ以外を挿入したりしないでください。*パワーコンディショナを屋外に設置している場合、雨や雪などが降っている時は本体の自立運転コンセントは使用しないでください。また、自立運転コンセントの使用中に雨や雪などが降ってきた場合は使用をやめてください。運転切替スイッチカバーは操作時以外は必ず閉めてください。万一の場合、感電する恐れがあります。*負荷が1,500W(15A)以上になる場合、または掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用する場合に保護機能が働きパワーコンディショナが停止することがあります。停止した場合は、以下手順を行ってください。(但しシステムに損傷がない場合に限り。)*①運転切替スイッチを「停止」にしてください。②自立運転コンセントまたは停電用コンセントに接続している電気製品を減らしてください。③運転切替スイッチを再度「自立」にしてください。*パワーコンディショナを複数台使用している場合、自立運転させたいパワーコンディショナの太陽光発電用ブレーカを「OFF」にしてから、自立運転への切り替え手順を実施してください。

お客様ご自身で本説明書に従っても設定できない時や、自立運転していない場合、もしくは、連系運転していない場合は、お買い求めの販売店もしくは弊社ご相談センターまでご相談ください。

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター (受付時間) 9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)

個人・法人の
お客様窓口

[固定電話の場合]

0120-402743

0120 なしさ

[携帯電話・PHS・IP電話の場合]

03-5352-7657 (通話料:有料)

販売店様・
施工店様他の窓口

03-5352-7623

(通話料:有料)